

6年生 実践事例

「暮らしの中の政治」(2)

※「暮らしの中の政治(1)」と同じ単元であり、添付した指導計画のみが異なっている。

指導目標	<ul style="list-style-type: none">◎日常生活における政治の働きと役割に関心をもち、意欲的に調べている。◎政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることを考え、適切に表現している。◎国民生活と地方公共団体や国の政治とのかかわりについて調査したり、基礎的資料を活用して調べている。◎国民生活には地方公共団体や国の政治の働きが反映していることを理解している。
公共交通を教材とする利点	市がバス事業の維持に税金を使っている意味を考える活動を通じて、「バス路線を守ることが市民の暮らしを守ることにつながる」ことに気づき、市民一人ひとりの暮らしに租税が大切な役割を果たしていることがわかる。
対象学年	6年生
対応教科	社会科
標準校時	5コマ
学習構成	<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px;"><div style="border: 1px solid #ccc; border-radius: 15px; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">1. 身近な制度を知る</div><div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;"><div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">↓</div><ul style="list-style-type: none">・教科書に載っている世田谷区の新BOP制度について考え、子どもの遊び、交流、生活が一層豊かに広がることを願って、制度が始まったことを知る。</div><div style="border: 1px solid #ccc; border-radius: 15px; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">2. 新BOPはどのようにして実現したのだろう</div><div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;"><div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">↓</div><ul style="list-style-type: none">・新BOP制度を通して、住民の願いから計画案や予算案ができ、議会で審議され実現する仕組みや安心して暮らせる社会のあり方を学ぶ。・政治への住民の積極的な参加が大切であることを理解する。</div><div style="border: 1px solid #ccc; border-radius: 15px; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">3. 住民と政治のつながり</div><div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;"><div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">↓</div><ul style="list-style-type: none">・議会で議員たちが住民の生活にかかわる事を話し合い、必要性を判断して決議していることを知る。</div><div style="border: 1px solid #ccc; border-radius: 15px; padding: 5px;">4. 税金のはたらきと私たちの暮らし</div><ul style="list-style-type: none">・税金がどのように納められ、使われているかを知る。・札幌市が赤字のバス路線に税金を投入している意味や、身の回りで使われている税金について考えることで、誰もが税金の恩恵を受けていることを学ぶ。</div>

札幌らしい交通環境学習とは、「MM※教育」に着目し、「交通」の中に存在する「社会的ジレンマ問題」を通じ、広く、環境意識や公共の精神を醸成することを目的としている。初等教育における学習教材として適することが、これまでの研究事例等で明らかとなっている。

※「MM」とは、一人ひとりの移動（モビリティ）が、個人的にも社会的にも望ましい方向へ自発的に変化することを促すコミュニケーションを中心とした交通施策。

■実施例

実施校 札幌市立手稲宮丘小学校

実施日

2013年12月4日（水） 6校時

科目/
単元名

社会「暮らしの中の政治～身近な暮らしと政治～」
[5時間扱い 本時5/5]

指導者

牧野 宜英

【指導計画】

1.教材にかかわって

①学習指導要領の位置づけ

[小学校学習指導要領解説 社会編]

●目標と内容（2）

ア 国民生活には地方公共団体や国の政治の働きが反映していること。

●内容の取扱い（2）

イ 国会などの議会政治や選挙の意味、国会と内閣と裁判所の三権相互の関連、国民の司法参加、租税の役割などについても扱うようにすること。

「租税の役割」については、国や県、市によって行われている社会保障、災害復旧の取組、地域の開発などに必要な費用は租税によってまかなわれていること、それらは国民によって納められていることなどを理解し、租税が大切な役割を果たしていることを考えることができるようにする。（中略）国民の義務については、納税の義務を取り上げ、税金が国民生活の向上と安定に使われていることを理解できるようにする必要がある。

②モビリティ・マネジメント教育の視点から

バスや鉄道などの公共交通機関は、車を運転できない子どもや高齢者を始め、通勤通学に使う大人や高校生・大学生など札幌市民にとって必要不可欠な移動手段である。特に札幌では冬場の積雪時に公共交通機関が大きな役割を果たしている。

重要な役割があるはずの公共交通機関であるが、近年のモータリゼーションの影響で利用客は減少の一途をたどっている。その中でもバス利用者数の減少率は他の公共交通機関と比較しても大きい。税金で赤字を補填することで現在のバス路線を維持している。

これは、大きな問題である。このままの状況では将来的に現在と同じバス路線を維持できないのは明らかである。将来、バスの本数が少なくなったり路線が廃止されていたりする可能性がある。困ってから気付くのは遅いのである。

そこで、利用者が減っている赤字のバス事業に税金を補填している事例を取り上げ、その意味を追求する。子どもは公共交通機関の価値を改めて見出し、バス事業を存続させる意味を実感する。バスという公共交通機関を取り扱うことで、税金が国民生活の向上と安定に使われていることを理解することができるのである。

③教科書の活用

本実践は税金について学ぶ1時間である。教科書を活用し、「どのような税金があるのか」「何に使われているのか」を学ぶ。自分の身の回りの多くの場所に税金が使われていることに気づき、自分にも税金が使われていることを知る。すると、社会生活を営む上で税金は欠かせないものであり、国民の義務として納税が大切であることを実感する。

2.単元にかかわって

●単元の目標

- ・日常生活における政治の働きと役割に関心を持ち、意欲的に調べようとしている。
- ・政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることを考え、適切に表現することができる。
- ・国民生活と地方公共団体や国の政治とのかかわりについて調査したり、基礎的資料を活用して調べたりすることができる。
- ・国民生活には、地方公共団体や国の政治の働きが反映していることを理解している。

●単元の構成

身近な制度を知る・学ぶ【1時間】

子どもの主な活動

なぜ世田谷区では新BOPの制度を始めたのだろう

区立小学校全てで実施
区内小学生 80%以上が登録

—保護者—

- ・安心できる
- ・学校だと安全
- ・無料で助かる
- ・異学年交流

—地 域—

- ・元気な子どもたちと触れ合うことができる
- ・子どもを守る

—世田谷区—

- ・子どもたちがのびのびと遊ぶ場
- ・出会い、交流する機関をつくる

【子どもの遊び・交流・生活が一層豊かに広がることを願っている】

住民と政治のつながりを知る・学ぶ【1時間】

子どもの主な活動

議員や議会はどのようなはたらきをしているのだろう

- 計画案を審議
- 予算案を審議

・ゴミ処理・防災・交通・福祉・除雪

「それは本当に必要なの？」
「それは本当に安全なの？」

最終決定をする責任がある！

【議会は、住民の生活にかかわることを話し合い、判断して議決している。】

住民の願いが実現する仕組みや、安心して暮らせ卯社会のあり方を学ぶ【2時間】

新BOPはどのようにして実現したのだろう

住民の要望

↓

区役所

- ・計画案をつくる
- ・予算案をつくる

区議会

- ・計画案を審議
- ・予算案を審議

↓

計画の決定

【住民の願いから、計画案や予算案ができ、議会で審議され実現する】

住民の積極的な参加が大切

- 国分寺崖線
- ・区と区民が環境を守る取組を一緒に進めている。
- ・子どもたちも里山の管理をしている。

税金のはたらきとわたしたちの暮らしとの関係を知る・学ぶ【1時間】

税金はどのように納められ、どのように使われているのだろう

所得税・法人税・消費税・住民税・
固定資産税

納める

- ・公共施設・安全で健康な暮らし
- ・平等に教育を受けられるように

札幌市が利用者が減ってきているバス路線に税金を使うのはどうしてだろう

札幌市

- ・移動手段の確保
- ・暮らしやすいまちづくり

市 民

- ・生活が不便
- ・車以外の移動手段が無い

その他にも
〇警察・消防 〇キラコンサートホール …

誰もかがどこかで税金の恩恵を受けている

【税金が私たちの暮らしを支えてくれている。納税は大切。】

3. 本時の目標と学習展開

●目標

- 札幌市がバス事業の維持に税金を使っている意味を考える活動を通して、「バス事業を支えることが市民の生活を守っている」ことに気づき、市民一人ひとりの暮らしに租税が大切な役割を果たしていることについて考え、適切に表現することができる。(思考・判断・表現)

●展開

学習展開	教師のかかわり
<p>(前時まで) 教科書の東京都世田谷区の事例をもとに、「住民の願いをきき、誰もが暮らしやすい社会をつくるのが政治の大切な仕事であること」、「誰もが暮らしやすい社会をつくるには住民の政治参加が必要であること」を学んでいる。</p> <p>○国や地方公共団体の仕事の費用はどこから出ているのだろう</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;"> ・所得税 ・法人税 ・消費税 ・住民税 ・固定資産税 </div> <div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">➡</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;"> ・国に ・都道府県に ・市区町村に </div> <div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">➡</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> バスの利用者数の減少のグラフ 平成24年度 約6.5億円 </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> 利用者が減ってきているバス事業に札幌市が税金を使うのはどうしてだろう </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 30%;"> <p style="text-align: center;">札幌市にとって</p> <ul style="list-style-type: none"> 誰もが利用できる移動手段を確保 公共交通を使ってもらい環境を守る 都市を活性化 みんなが暮らしやすいまちづくり </div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 10px;">←</div> <div style="text-align: center;">納税</div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 10px;">→</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 30%;"> <p style="text-align: center;">住民にとって</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校に通えない 通勤に困る 車がない人は移動できない 地下鉄駅からタクシーを利用するしかなくなる </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> 市民の暮らしを守る </div> <p>○その他にはどんなところに税金が使われているのかな</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="width: 45%;"> <p>警察・消防 ➡ 安全で健康な暮らしを守る</p> <p>文化センター ➡ 文化的な生活を送る</p> <p>学校 ➡ 平等に教育を受けられるようにする</p> </div> <div style="width: 45%; text-align: center;"> <div style="border: 2px solid yellow; padding: 10px; display: inline-block;"> 小学生一人にも、一年間で約100万円の税金が使われている </div> </div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">みんながどこかで同様に恩恵を受けている</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 10px;"> 税金が私たちの暮らしを支えてくれている。納税は大切なだね。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> 教科書を使い税金の集められ方や使われ方を確認する。 札幌市の税金の使い方の事例としてバス事業を取り上げ、利用者が減ってきているバスに毎年億円の税金を使っている事実から問いを生む。 利用者が減ってきているけれどもバスが無くなると困る人が多くいることや困る中には自分も含まれていることから税金の役割を浮き彫りにする。 身の回りで使われている税金について考えることで税金の大切さを実感させる。

板書計画

納税

国

都道府県

市区町村

利用者が減ってきているバス事業に札幌市が税金を使うのはどうして。

札幌市

- みんなが利用できる
- 環境
- 暮らしやすいまち

➡

納税

➡

住民

- 子ども—習いごと、お出かけ
- 高校生、大学生—通学、遊び
- 大人—通勤、スポーツ観戦
- お年寄り—通院、旅行

➡

支える・守る

警察・消防 ➡ 安全

文化センター ➡ 文化

学校 ➡ 教育

税金が暮らしを支えている。納税が大切。納税が少なくなると支えられない。

4.本時で活用する資料

●本時で活用する資料

バスの乗車人数と
走行キロ数

くらしを支える税
～札幌市版～